

## 入学おめでとうございます！



4月10日（金）、第115回の入学式を行い、12名の新1年生を迎えることができました。

有村 遙真（ありむら はるま）さん  
尾前 珠菜（おまえ じゆな）さん  
玄場 平頼（げんば たいら）さん  
椎葉 亮博（しいば あきひろ）さん  
椎葉 大夢（しいば ひろむ）さん  
那須 仁亮（なす きみあき）さん  
那須 心春（なす こはる）さん  
那須 丞眞（なす しょうま）さん  
那須 智貴（なす ともたか）さん  
那須 春仁（なす はるひと）さん  
那須 美咲（なす みさき）さん  
那須 悠翔（なす ゆうと）さん

以上12名【五十音順】

## 危険を予想する学習



4月13日（月）、交通安全教室を実施しました。危険はいつも身の回りに潜んでいます。ご家庭でも、繰り返し注意をお願いします。

## 校長のつぶやき(ネット記事から)

生まれつき目が不自由な人に色を伝えたいときに、なんと説明しますか？

そう疑問に思った人が、「赤、青、緑を言葉で説明されたことのある人」の例をネットで見つけ、感銘を受けたそうです。

赤：太陽の下に私を立たせ、その感じている熱は赤だと言われた。

熱から燃える感じ、恥ずかしい感じ、そしてまた怒りも赤であると説明された。

青：私の手をプールにつけて、泳ぐときのセンセーション、そして常に感じる涼しさが青であると説明された。青はリラクゼーションのように感じると。

緑：やわらかい葉っぱや濡れた芝生を手にした。緑は生を感じるものと言われた。そのときからお気に入りの色である。

なるほどなるほど。色を言葉にするのは難しいですが、それぞれの雰囲気を最大限に伝えようとする努力が感じられます。子どもたちは、どんなふうに説明するのでしょうか？